

選定基準別提案内容と事業実績の確認

施設名	愛川ふれあいの村
指定管理者名	東急コミュニティー・国際自然大学校グループ
指定期間	令和3年4月1日～令和8年3月31日
施設所管課	子ども教育支援課

選定基準大項目	評価項目				審査（評価）の視点（C）	提案内容（D）	指定期間 令和3年度の事業実績（E）	所管課による課題分析等（F）	事業実績の確認方法（G）			
	選定基準中項目（A）	小項目（B）	配点	選定時の評価点					実績報告書	現地※	その他	
I サービスの向上	(1) 指定管理業務実施にあたっての考え方、運営方針等	指定管理者としての基本方針等	5	5	○指定管理業務全般を通じた団体等の総合的な運営方針	○愛川ふれあいの村が持つ存在価値を高め、利用者の裾野を広げる。	・利用者の属性に合わせて、施設を生かしたアクティビティを開発、改良している。 ・小グループの利用拡大にむけ積極的に広報を行った。	・提案書の内容に沿って適切に運営されている。 ・現在利用が少ない大学等にも訴求していくことが望まれる。	○		○	・月例報告 ・聞き取り
						○利用者の声と職員の質を大切に、施設の魅力を向上	・アンケートや利用者の声を積極的に取り入れて施設運営に生かしている。 ・定期的に職員研修を実施している。	・アンケート結果を受けた運用改善がなされており、提案書の内容に沿って適切に運営されている。 ・今後も取組を継続することが望まれる。	○		○	・月例報告 ・聞き取り
						○リスク管理を徹底し、安全かつ快適な施設を追求	・枝打ちや階段の補修などを行い、職員が定期的に見回るなど計画的に安全管理を実施している。	・提案書の内容に沿って適切に運営されており、今後も継続することが望まれる。	○		○	・月例報告 ・聞き取り
						○新たな課題に対し適切な取り組みを実施する。	・小グループの利用拡大にむけ積極的に広報を行った。 ・夜間警備体制の効率化をすすめている。	・提案書の内容に沿って適切に運営されており、今後も継続することが望まれる。	○		○	・月例報告 ・聞き取り
					○業務の一部を委託する場合の業務内容等	○積極的に神奈川県内の地元企業に再委託し、県内企業の経済活性化に貢献する。	・業務委託は計画どおり適切に実施された。	○		○	・月例報告 ・聞き取り	
	(2) 施設の維持管理	施設及び設備の維持管理に関する業務	5	5	○環境整備（施設内の樹木管理・除草、清掃・美化、保健衛生管理等）についての実施方針	○グラウンドとディスクゴルフ場の植栽管理、除草を重点的に行う。	・概ね事業計画どおり実施された。	・提案書の内容に沿って適切に実施されている。 ・ナラ枯れ病への対策を強化するなど、樹木管理を強化しており、今後も取組の継続が望まれる。	○	○	○	・月例報告 ・聞き取り
						○ダニ発生対策として、ベッドマットレスの清掃を職員が行う。	・令和3年度は12月から3月にかけて、各宿泊棟の大掃除と併せて職員によるマットレス清掃を実施した。	・提案書の内容に沿って適切に実施されており、今後も取組の継続が望まれる。			○	・聞き取り
						○除菌清掃の際には、汚染度別に色分けした資材を使用することで、菌の交差汚染を防止する。	・提案のとおり実施された。	・新型コロナウイルス感染症対策と併せ、適切に実施されており、今後も取組の継続が望まれる。	○		○	・月例報告 ・聞き取り
					○維持修繕（施設・設備の維持管理業務、敷地内工作物の維持管理業務、備品等管理業務）についての実施方針	○「予防保全」「運用管理」「LCCに配慮した修繕」に特化して、積極的に修繕を実施する。	・概ね事業計画どおり適切に実施された。	・提案書の内容に沿って適切に実施されている。 ・指定管理料の中で積極的に修繕が行われており、今後も計画的な修繕が望まれる。	○	○	○	・月例報告 ・聞き取り
						○職員のスキルを活かした修繕を積極的に実施する。	・提案のとおり実施された。	・職員自ら修繕を行うことで費用の節減を行っている。	○	○	○	・月例報告 ・聞き取り
					○防災・防犯等の安全対策（自衛組織の編成及び訓練の実施、対応マニュアルの作成、夜間警備）についての実施方針	○安全対策マニュアルを作成、改定する。	・事業計画どおり適切に実施された。	・業務の基準及び提案書のとおり適切に運営している。	○	○	○	・月例報告 ・聞き取り
						○夜間警備は、防犯カメラや機械設備を取り入れ、安全性の向上を図るとともに、宿泊者不在時の体制の効率化を図る。	・21時以降の警備員配置を1名として夜間警備体制を効率化している。	・警備体制を見直すことで費用の節減を行っている。 ・見直しの効果を検証し、警備効果を維持しつつ引き続き効率化を進めてもらいたい。	○		○	・月例報告 ・聞き取り
(3) 利用促進のための取組、利用者への対応、利用料金	自然体験活動事業の実施方針及び学校教育における自然体験活動の推進	15	12	○年間を通じより多くの利用を図るために実施する自然体験活動事業の実施方針	○継続して、主催事業を実施する。 ・青少年教育 ・生涯学習 ・地域交流 ・指導者養成	・青少年教育事業5件、生涯学習事業11件、地域交流事業2件、指導者養成事業1件実施した。	・業務の基準及び提案書のとおり概ね適切に運営している。	○		○	・月例報告 ・聞き取り	
					○新規の事業を実施する。 ・チームでチャレンジハイクキャンプ、親子でエンジョイ！夏休み、川遊びカUPセミナー	・新規事業3件については未実施となった。	・新型コロナウイルス感染症の影響により未実施となった新規事業については、感染防止対策の徹底しつつ内容を工夫しての実施が望まれる。	○		○	・月例報告 ・聞き取り	

評価項目					審査（評価）の視点 (C)	提案内容 (D)	指定期間 令和3年度の事業実績 (E)	所管課による課題分析等 (F)	事業実績の確認方法 (G)				
選定基準 大項目	選定基準中項目 (A)	小項目 (B)	配点	選定時の 評価点					実績報 告書	現地※	その他		
I サービスの向上	(3)	自然体験活動事業の実施方針及び学校教育における自然体験活動の推進	15	12	○各学校に担当職員を配置し、事前の活動相談から指導の助言、支援にあたる。	・事業計画どおり適切に実施された。	・業務の基準及び提案書のとおり適切に運営している。	○	○	・月例報告 ・聞き取り			
					○各学校の活動目的を重視し、円滑かつ効率的に達成できるようサポートする。	・提案のとおり実施された。	・事前の打合せ会等で利用目的を職員が共有し、円滑なサポートに努めており、今後も取組の継続が望まれる。	○	○	・月例報告 ・聞き取り			
					○「活動アクティビティ集」について、継続してアクティビティの種類や内容を更新する。	・ウォークラリーのコースの変更等を行った。 ・例年2月に次年度に向けた内容更新を行っている。	・計画通り令和4年2月に更新されており、適切に運営している。		○	・月例報告 ・聞き取り			
		サービスの向上や利用促進のための取組、利用者への対応、利用料金	10	8	○年間を通じより多くの利用を図るために行う広報・PR活動の内容等	○「既存利用者」と「新規利用者」の2軸で広報・PR活動を行う。	・県のたよりへの掲載 ・愛川町広報紙への掲載 ・ウェブサイトへの情報掲示 ・「自然のたより」発行 ・ブログによる発信	・業務の基準及び提案書のとおり概ね適切に運営している。	○	○	・月例報告 ・聞き取り		
					○SNSの活用	・SNS上で動画番組を開設	・SNS上で動画番組を開設するなど新たな媒体での広報は評価できるが、未実施となっている一部のツールの活用について、早期の実施に努めてほしい。	○	○	・月例報告 ・聞き取り			
					○サービス向上のために行う利用者ニーズ・苦情の把握及びその内容の事業等への反映の仕組み等	○利用者との顔の見える関係づくりや、アンケートを行う。把握した意見は、職員会議で共有し、対応策を計画し、一定期間後、意見に的確に答えられたか検証を行う。	・事業計画どおり適切に実施された。 ・利用者からの対面での聞き取りに加え、アンケートを実施している。 ・アンケートの結果について検討・改善し、サービス向上につなげた。	・業務の基準及び提案書のとおり概ね適切に運営している。 ・アンケートの結果では、4段階中上位2段階の評価が99.3%と高いため、今後も取組を継続してほしい。	○	○	・月例報告 ・聞き取り		
	○手話言語条例への対応	○筆談器を設置し、「耳マーク」と「筆談マーク」を表示する。	・事業計画どおり適切に実施された。	・提案書のとおり概ね適切に運営している。 ・今後は、筆談だけでなく手話による案内が望ましく、職員への手話研修の実施等に努めてほしい。	○	○	○	・月例報告 ・聞き取り					
	○利用料金の設定、減免の考え方	○宿泊利用 大人1,100円、高校生660円、小中学生330円 ○日帰り利用 大人550円、高校生330円、小中学生170円 ○未就学者及び65歳以上は無料 ○障がい児者は免除	・事業計画どおり適切に実施された。	・業務の基準及び提案書のとおり適切に運営している。	○		○	・月例報告 ・聞き取り					
	(4)	事故防止等安全管理	日常の安全管理及び緊急時の対応	10	8	○「危機管理マニュアル」を整備し安全管理の指針としている。	・事業計画どおり適切に実施された。	・業務の基準及び提案書のとおり適切に運営している。	○	○	○	・月例報告 ・聞き取り	
						○通常の指定管理業務を行う際の事故防止等の取組内容	○「黒球式熱中症計」を利用し、危険度の高い場合は水分補給等を積極的に呼びかける。	・職員が野外活動時に携行し、警告音がしたら熱中症予防対策を行うなど、安全管理の指標として活用している。	・提案書のとおり適切に運営している。			○	・聞き取り
						○「雷探知機」を活用し、職員が屋内退避を促す。	・本部に設置されており、天気予報と併用して安全管理に活用している。	・提案書のとおり適切に運営している。			○	・聞き取り	
						○事故・不祥事等の緊急事態が発生した場合や安全管理の妨げとなりうる事案を認知した際の対応方針	○緊急事態対応のポイントを全職員・管轄部署が把握し、緊急対応を行う。	・事業計画どおり適切に実施された。	・業務の基準及び提案書のとおり適切に運営している。	○		○	・月例報告 ・聞き取り
○急病人等が生じた場合の対応（救急救命士等の配置、救命に関する職員研修等）						○職員による小児・乳児までカバーする応急手当の資格取得を引き続き行う。	・事業計画どおり適切に実施された。 ・MFA講習を実施	・業務の基準及び提案書のとおり適切に運営している。	○		○	・月例報告 ・聞き取り	

評価項目					審査（評価）の視点 (C)	提案内容 (D)	指定期間 令和3年度の事業実績 (E)	所管課による課題分析等 (F)	事業実績の確認方法 (G)							
選定基準 大項目	選定基準中項目 (A)	小項目 (B)	配点	選定時の 評価点					実績報 告書	現地※	その他					
I サービスの向上	(5)	地域と連携した魅力ある 施設づくり	地域との協 力体制の構 築等	5	4	○地域人材の活用、地域との協力体制の構築及びボランティア団体等の育成・連携の取組内容	○地域団体（12団体）との連携を図っている。 ・ファミリーコミュニケーションデーについて愛川町教育委員会の後援を取得した。 ・新型コロナウイルス感染症の影響により、地域連携イベント「紅葉まつり」を中止とした。	・業務の基準及び提案書のとおり適切に運営している。 ・今後は、新型コロナウイルス感染症の状況を注視しつつ、地域との連携強化を図ることが望ましい。	○		○	・月例報告 ・聞き取り				
						○「利用の手引き」にて、周辺施設の紹介を行っている。	・提案のとおり実施された。	・今後も周辺施設との連携を強化し、利用拡大に向け取組を進めていくことが望まれる。			○	・月例報告 ・聞き取り				
						○周辺施設へのハイキングコース等をプログラム化している。	・提案のとおり実施された。	・提案のとおり、周辺の自然や環境を生かしたプログラムが用意されている。 ・今後もプログラムを充実し利用拡大につなげてほしい。			○	・月例報告 ・聞き取り				
						○地元企業への業務委託等による迅速かつきめ細かいサービスの提供に向けた取組内容	○積極的に神奈川県内の地元企業に再委託し、県内企業の経済活性化に貢献する。 ・業務委託は計画どおり適切に実施された。	・提案書の内容に沿って適切に運営されている。 ・県内企業、特に県央地域の企業を積極的に選定していると認められ認められ、今後も継続することが望まれる。	○		○	・月例報告 ・聞き取り				
III 団体の業務遂行能力	(6)	コンプライアンス、社会 貢献	諸規定の整備	5	4	○指定管理業務を実施するために必要な団体等の企業倫理・諸規定の整備、施設設備の維持管理に関する法規や労働関係法規などの法令順守の徹底に向けた取組の状況（労働条件審査の実施予定など施設職員に係る労働条件の確認の有無を含む）	○各種関係法令にのっとり、88の規定と、62のマニュアルを整備し、情報共有ツールや、研修により、法令改正等に柔軟に対応する。 ・事業計画どおり適切に実施された。	・業務の基準及び提案書のとおり適切に運営している。	○		○	・月例報告 ・聞き取り				
			環境への配慮			○指定管理業務を行う際の環境への配慮の状況	○「環境との共生」に配慮し、サービスの提供に積極的に取り組む。 ・間伐材の再利用 ・廃棄物の減量と分別の徹底 ・食堂から発生する厨芥の飼料化	・業務の基準及び提案書のとおり適切に運営している。	○	○	○	・月例報告 ・聞き取り				
			障がい者等 への配慮			○法定雇用率の達成状況等、障害者雇用促進の考え方と実績	○東急コミュニティー、国際自然大学校ともに達成している。 ・東急コミュニティー 2.39 ・国際自然大学校 2.67	・業務の基準及び提案書のとおり適切に運営している。	○		○	・月例報告 ・聞き取り				
						○積極的な雇用促進に努める。	・提案のとおり実施された。	・法定雇用率を達しており、適切に運営されている。 ・今後も継続することが望まれる。			○	・聞き取り				
			社会貢献への取組			○障害者差別解消法に基づく合理的配慮など、「ともに生きるかながわ憲章」の主旨を踏まえた取組についての考え方	○差別の禁止、人権の尊重等を方針として定めている。 ・事業計画どおり適切に実施された。	・業務の基準及び提案書のとおり適切に運営している。	○	○	○	・月例報告 ・聞き取り				
						○手話言語条例への対応	○筆談器を設置し、「耳マーク」と「筆談マーク」を表示する。 ・事業計画どおり適切に実施された。	・提案書のとおり概ね適切に運営している。 ・今後は、筆談だけでなく手話による案内が望ましく、職員への手話研修の実施等に努めてほしい。	○	○	○	・月例報告 ・聞き取り				
						○地域社会の課題解決につながる社会貢献活動に取り組む。	○地域社会の課題解決につながる社会貢献活動に取り組む。 ・事業計画どおり適切に実施された。	・業務の基準及び提案書のとおり適切に運営している。	○		○	・月例報告 ・聞き取り				
							○2011年より継続して被災地支援を行っている。	・提案のとおり実施された。	・代表団体の所属する企業グループにおいて、継続実施されている。			○	・聞き取り			
			(7)			事故・不祥事への対応、 個人情報保護	事故・不祥事への対応、個人情報保護	5	4	○募集開始の日から起算して過去3年間の重大な事故または、不祥事の有無ならびに事故等があった場合の対応状況及び再発防止策構築状況	○代表団体東急コミュニティーはプライバシーマークの認定を受け、管理体制を徹底している。 ・代表団体東急コミュニティーにおいて、個人情報の流出事案が発覚した。	・2019年10月及び2020年11月に一連の事案として個人情報の流出があったもの。 ・法に従い適切に対処していると認められるが、今後も、愛川ふれあいの村で事故が発生することのないよう、努めてもらいたい。	○		○	・月例報告 ・聞き取り
										○個人情報保護についての方針・体制、職員に対する教育・研修体制及び個人情報の取扱いの状況	○代表団体東急コミュニティーはプライバシーマークの認定を受け、管理体制を徹底している。【再掲】 ・基本協定及び、個人情報保護に関する別記事項に従い、提案に沿って適切に運営された。	・愛川ふれあいの村においては、適切に管理されており、不適切な事案はない。 ・今後も、積極的に研修を行うなど、愛川ふれあいの村で事故が発生することのないよう、努めてもらいたい。	○		○	・月例報告 ・聞き取り

※「事業実績の確認方法(G)」欄のうちの「現地」の欄は、「指定期間 令和3年度の事業実績(E)」欄の実績を現地で確認したことを示すもの。